

民生病院常任委員会審査概要報告書

委員長 上田 武

- I 開催年月日 令和 3 年 4 月 21 日 (水)
- II 会議時間 午後 1 時 58 分～午後 2 時 03 分
- III 出席委員等 [出席委員] ◎上田 武 ○酒井 善広 高瀬 充子
本田 利麻 藪中 一夫 中川 加津代
狩野 安郎
(曾田委員は富山県高岡厚生センターからの指導により、欠席)
(◎…委員長 ○…副委員長)
- [説明員] 別紙名簿のとおり
- [委員外議員] なし
- [事務局職員] 池守 凡子 室川 弘昭 関本 尚彦
- [傍聴者] なし

IV 審査の概要

1 付託議案について

議案第 84 号 令和 3 年度高岡市一般会計補正予算 (第 1 号)

以上、予算議案 1 件について、審査の結果、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。

〈 審査の過程における質疑は次のとおり。〉

(以下、質疑・質問内容は ○、答弁内容は △ で表示)

【議案第 84 号のうち、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業について】

- 新型コロナウイルス感染症による影響が長引く状況において、女性の非正規労働者の状況はもっと厳しくなると考えられることから、しっかり対応すべきと考えるが、見解は。
- △ ひとり親世帯の多くが非正規労働者との国の調査もあることは承知している。今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況や経済状況も見極めながら、しっかり対応していきたい。

- 低所得のひとり親世帯に対するメンタル面の支援について、市民からの相談があった際、相談者の意にそぐわない対応もあったと仄聞している。より親切な対応をお願いするとともに、相談体制を強化すべきと考えるが、見解は。
- △ 相談者の思いに寄り添った対応に努めてまいりたい。
- 令和2年4月1日時点における本市のひとり親世帯に占める特別給付金の支給対象世帯の割合は。
- △ 児童扶養手当またはひとり親家庭等医療費助成の申請をしているひとり親世帯数 1,175 世帯のうち、児童扶養手当受給世帯数 893 世帯が対象となり、割合は 76%である。
- ひとり親世帯のひっ迫した状況を踏まえ、国の支援で足りない場合には本市独自の追加支援も必要と考えるが、見解は。
- △ 本市では低所得のひとり親世帯に対し、市独自で3万円を支給したひとり親家庭臨時給付金の支給等、様々な政策を総合的に実施してきた。引き続き、国、県と連携し、一人ひとりに応じた支援をしていきたい。

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

